

能力測定法特論

Introduction to statistical analysis in education

【開講時期】

毎年開講、後学期

【単位数】

1-0-0

【担当教員】

林 篤裕 助教授

【担当教員が開設している授業に関するWebページアドレス】

<http://peter.rd.dnc.ac.jp/ice/kougi/StatEdu/>

【授業のねらい】

人間の能力測定の諸手法について、その統計学的基礎から、実際的利用法までを指導し、加えて、結果の読み取り方についても習熟させ、実践的な教育の場で活用できる能力を育成する。

【授業計画】

1. 講義をはじめるとにあたって
講義の概観
2. 試験実施の現場から
大学入試センター内で行なわれている解析方法
3. 多変量解析(1): 回帰分析
モデルとその背景
4. 多変量解析(2): 主成分分析と因子分析
次元縮小の意味するもの
5. 設問の解答行動
推理能力テスト, 学習診断(選抜から支援へ)
6. アンケート調査
設計から調査・解析まで
7. まとめと討論

【教科書・参考書等】

講義ごとに資料を配布

【履修の条件等】

特になし

【成績評価】

主に、講義期間中に課すレポートによって成績をつける。

【担当教員から一言】

講義を担当して三期目となりますが、まだまだ模索しながらの講義です。統計をメインに教育界との接点についての話題を提供できればと考えています。ご希望に多少なりとも応えられればとも考えていますので、受講希望者はなるべく初回に出席して講義全体の流れを把握するようにして下さい。

[「教育理念とカリキュラム」に戻る](#)